

一般質問

市政全般にわたり16人の議員が質問 （要旨を掲載）

防空ごう返還と再生可能 エネルギー産業の育成を

安斉 昭雄 議員《政和会》

キャンプ座間チャペル・ビル住宅地区返還予定地の道路1本隔てたところにある元陸軍士官学校跡地に天皇陛下の防空ごうがあります。子どもたちの社会科の副読本に載せ、返還を求めたらと思いますが市長のご所見をお伺いします。

東京電力福島第一原発事故により、日本はこれまでの原子力政策やエネルギー政策、地域とエネルギー、とりわけ地方自治のあり方を抜本的に見直す必要に迫られています。

欧州を筆頭に多くの国、地域では自然エネルギーが第4の革命と呼ばれ、代替エネルギーの役割にとどまらず、新しい経済としても期待されるようになりまし。行政で重要なこと、風力発電や太陽光発電の設備設置、電力を高く買ってもらおうという単純な発想にとどまらず、応用技術産業を育成することです。再生可能エネルギーは地球上のあらゆる場所にほぼ公平に降り注ぎ普遍的で、開発と実用化に取り組みべき未来のエネルギー源であると言われていますが、市長の見解を求めます。

高齢者等個別収集事業 について問う

京免 康彦 議員《政和会》

平成23年2月18日から、ごみや資源物をごみ集積所まで出すことが困難な高齢者・障がい者等の世帯に対して個別収集事業が開始されました。本市の要件に該当し、同居者や付近に親族がいない市民を対象にした事業です。その要件は、「介護保険法による要

介護1から5の方。身体障害者手帳の障害1級から2級の方。精神障害者保険福祉手帳1級の方。障害年金の受給者で1級の方。その他、特に市長が認めた方」と記載されています。「高齢で現実に足腰が弱くごみ集積所まで出すことが困

難であるが、要件を満たしていないため、対象にならなかった」との事例を耳にしました。事業開始から1年を過ぎましたが、出すことが困難であったも対象とならない方への対応はどのようにされているのか、また、その検証と今後の対応について伺います。

市民の安全・安心と 利便性の向上を

伊藤 正 議員《政和会》

現在、相武台地区には広域避難場所がないため、かにが沢公園を広域避難場所に位置づけてはどうか。また、公園北側の「国有地の売却凍結について」の地域要望に、市長は「将来の可能性を考慮して国に対して要望する」と答弁されたが、災害時に活用する考えがあるか伺います。

また、住居表示について、平成14年にひばりが丘地区で実施されたのを最後に10年が経過し、この間、平成22年に市内の郵便番号が横浜局から綾瀬支局に移り、228番から252番に変更されました。相武台地区の住居表示が平成25年10月に実施されますが、この間のスケジュールについて

地域での相互扶助が大切であり、地域の中で解決されていくことが望ましいと考えています。地域での対応ができない方に対し、市としてもサポートが必要との観点から個別収集を実施させていただいています。今後とも、さらなるPRを図り、対象世帯への周知を徹底してまいりたいと考えています。

市長 地域防災計画の見直しの際に、現状を踏まえ、かにが沢公園が災害時の避難拠点として活用が可能なのか精査していきます。公園北側国有地については、国から災害発生時には無償で使用可能と通知があり、当面競売は留保がされると理解しています。

都市部長 住居表示のスケジュールは、アンケート調査結果を踏まえた名称、区域、実施方式をまとめ、住居表示審議会に諮り、地元説明会等を行い、審議会への諮問、答申を経て法手続きに従い議会の議決をいただきたいと思います。その後、実施に当たっての地元説明会を開催し、実施します。



行政のあり方について ソフト事業の充実で市民満足度向上を！

上原 本尚 議員《公明党》

本市の財政状況を踏まえ、なるべくお金をかけずにソフト事業の充実で市民満足度を

得られないでしょうか。例えば、高齢者向けの案内文書や書類等の文字は、明朝太字で大きさは14ポイント、文字間

ます。平成19年第3回定例会、平成22年第2回定例会の一般質問などで提案してきた者としては、喜ばしい限りです。おそらく全国の市町村で初めてとなる事業であると評価しています。今回の選挙公報の拡大文字版発行事業の詳細、文字の大きさ、発行部数、対象者数などについて、また、かねてから提案している音声コードは添付されるのか伺います。

給食食材の 放射線量を測定せよ

柏木 育子 議員《日本共産党》

学校と保育園の給食について放射線量の測定を願う陳情が出ています。市ホームページでは給食食材について産地だけが公表されていますが放射線量は分かりません。本市は、食品衛生法で暫定規制値を定めており、規制値を上回る食品は市場に流通しない仕組みになっています。給食食材の放射線量を測ろうと

しません。幸い本市は使用しませんでしたが、それならばなぜ、他市で放射能に汚染された麦わらを食った牛の肉が給食で使われたのでしょうか。サンプリングが不十分であり、次々と高い放射線量が測定されたと報道されています。幼い子どもも体内に蓄積し

福祉部長 高齢者向けの案内文書や書類についてのガイドラインの作成については、前向きに検討していきたいと考えています。

選挙管理委員会事務局長 公職選挙法第148条の規定に基づき、選挙公報拡大文字版を新聞社等から購入し、配布します。文字の大きさは16ポイント以上で、音声コードも添付しているものを必要部数購入する予定です。

福祉部長 食材の出荷元において検査を行っており、暫定規制値を上回る食材は市場に流通していない仕組みになっています。また、日常の食のすべてが安全でなければ意味がなく、国の責任においてしっかりと検査されるべきものであり、引き続き国の動向や検査の測定値を注視しながら、適切な対応に努めたいと考えています。



地域の人的資源を活かし、 市民後見人制度の確立を

牧嶋 とよ子 議員《神奈川ネット》

オレオレ詐欺やリフォームなど、油断すると誰もがだまされてしまう巧妙な詐欺が増えています。特に認知症の高齢者、知的障がいや精神

障がいをお持ちの方で判断能力が不十分である場合は、悪徳商法などの危険にさらされていると言えます。こうした

議会日誌

- 2 16 議会運営委員会
- 3 16 第1回定例会本会議
- 4 23 第1回定例会本会議
- 5 24 第1回定例会本会議
- 6 1 第1回定例会本会議
- 7 2 第1回定例会本会議
- 8 5 第1回定例会本会議
- 9 7 企画総務常任委員会
- 10 7 健康福祉常任委員会
- 11 8 教育市民常任委員会
- 12 8 都市環境常任委員会
- 13 12 企画総務常任委員会
- 14 12 健康福祉常任委員会
- 15 13 教育市民常任委員会
- 16 13 都市環境常任委員会
- 17 13 都市環境常任委員会
- 18 13 都市環境常任委員会
- 19 13 都市環境常任委員会
- 20 13 都市環境常任委員会
- 21 13 都市環境常任委員会
- 22 13 都市環境常任委員会
- 23 13 都市環境常任委員会
- 24 13 都市環境常任委員会
- 25 13 都市環境常任委員会
- 26 13 都市環境常任委員会
- 27 13 都市環境常任委員会
- 28 13 都市環境常任委員会
- 29 13 都市環境常任委員会
- 30 13 都市環境常任委員会